

平成27年度 首都高速道路事業評価監視委員会 議事要旨

日 時：平成27年12月4日(金) 16:00～17:00

場 所：首都高速道路株式会社7階会議室

出 席：委員長 石田 東生（筑波大学大学院システム情報工学研究科 教授）
稲垣 昇（一般社団法人 日本自動車連盟 交通環境部長）
田中 里沙（株式会社 宣伝会議 取締役副社長兼編集室長）
根本 勝則（一般社団法人 日本経済団体連合会 常務理事）
山内 弘隆（一橋大学大学院商学研究科 教授）

対 象：高速川崎縦貫線（事後評価）

議 事：

1. 委員長選出：石田委員を委員長に選出
2. 事業評価について：事後評価の制度について事務局より説明
3. 審 議：対応方針（案）のとおり了承

（主な意見）

- ・ 高速川崎縦貫線については、様々なストック効果が発現されており、評価について異論は無く、対応方針（案）のとおり了承とする。
- ・ ネットワークが繋がることによるリダンダンシーの強化や環境影響の低減といった観点はもっと強調されても良い。
- ・ 人口増による地域の活性化や工場出荷額の増による経済活動の活発化など、地域としての価値が高まっていることが評価されていて良い。
- ・ ネットワークを繋ぐことの重要性が感じられる。

以 上